

I 令和2年度事業報告

1 概要

(1) 総括事項

ア 青森港では、A護岸被覆石の経年劣化に起因する修繕工事を実施した。また、駐車場の経年劣化に伴う区画線修繕工事等を実施した。

イ 八戸港では、人道橋の経年劣化に起因する修繕工事を実施した。

ウ 固定資産の取得では、青森港において、第3～4バース駐車場の路面及び消雪設備の配管の劣化に伴い改修工事等を実施した。

八戸港においては、新フェリー埠頭ターミナルビル建設に向けた基本設計策定及び現ターミナルビル解体に向けたアスベスト等含有分析調査等を実施した。

エ 当該年度の経営状況について、当期の一般正味財産増減額は、107,681,688円の黒字計上となった。当初予算では、109,710千円の黒字計上をしていたので2,028千円余の減益となった。この主な要因は、青森港において棧橋等賃貸料の契約改訂により22,650千円余の減及び青森港八戸港両港において新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策の影響に伴うフェリー利用旅客等の減少のため埠頭利用船社に対する棧橋等賃貸料の一部減免措置により25,000千円の減等で事業収益が53,900千円余の減収となったものの修繕計画・委託計画の見直し及び入札執行残等により経常費用を48,000千円余削減したこと等によるものです。

(2) 港別事項

ア 青森港

棧橋等賃貸料は、当該年度は296,770,810円の収入となった。

利用状況は、1日当り青森～函館16便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

イ 八戸港

棧橋等賃貸料は、当該年度は215,672,305円の収入となった。

利用状況は、1日当り八戸～苫小牧4便、八戸～室蘭1便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

青 森 港

船会社名	令和元年度		令和2年度		備 考
	就 航 船 舶		就 航 船 舶		
津軽海峡フェリー(株)	青森～函館		青森～函館		就航率 95.0%
	ブルードルフィン2	7,003トン	ブルードルフィン2 (5/22まで運航)	7,003トン	
	ブルーマーメイド	8,820トン	ブルーミンナス (6/9から運航)	8,828トン	
	ブルードルフィン	8,850トン	ブルーマーメイド	8,820トン	
	ブルーハピネス	8,851トン	ブルードルフィン	8,850トン	
北日本海運(株)	青森～函館		青森～函館		94.9%
	あさかぜ5号	1,958トン	あさかぜ5号	1,958トン	
	あさかぜ21	2,048トン	あさかぜ21	2,048トン	
共栄運輸(株)	青森～函館		青森～函館		95.5%
	はやぶさ	2,949トン	はやぶさ	2,949トン	
	3号はやぶさ	2,107トン	3号はやぶさ	2,107トン	
就 航 船 舶 数	合 計	8隻	合 計	9隻	
年 間 接 岸 総 ト ン 数	29,684,662トン		30,617,665トン		前年度比 103.1%
航 送 実 績 〔青森～函館〕	トラック	232,596台	トラック	229,435台	前年度比 79.7%
	乗用車	140,834台	乗用車	68,628台	
	バ ス	729台	バ ス	268台	
	計	374,159台	計	298,331台	
	旅 客	638,657人	旅 客	366,671人	前年度比 57.4%

八戸港

船会社名	年度	令和元年度	令和2年度	備考
		就航船舶	就航船舶	
川崎近海汽船(株)	八戸～苫小牧		八戸～苫小牧	就航率 97.0%
		べにりあ 6,558トン シルバーティアラ 8,543トン シルバープリンセス 10,536トン シルバーエイト 9,483トン	べにりあ 6,558トン シルバーティアラ 8,543トン シルバープリンセス 10,536トン シルバーエイト 9,483トン	
	室蘭～八戸～宮古		八戸～室蘭	89.2%
		シルバークイーン 7,005トン	シルバークイーン 7,005トン	
就航船舶数	合計	5隻	合計 5隻	
年間接岸総トン数		14,316,768トン	14,649,390トン	前年度比 102.3%
航送実績 〔八戸～苫小牧〕 〔八戸～室蘭〕	トラック	167,243台	トラック 171,365台	前年度比 90.0%
	乗用車	60,873台	乗用車 34,154台	
	バス	612台	バス 251台	
	計	228,728台	計 205,770台	
	旅客	349,883人	旅客 221,826人	前年度比 63.4%